

村上市環境基本計画

(平成 23 年度～平成 32 年度)

平成 24 年度 進捗状況報告書

平成 25 年 10 月

新潟県村上市

1. 環境基本計画のめざすもの

村上市環境基本計画は、恵み豊かな自然との共生を図りながら、環境への負荷の少ない社会を築くため、基本理念を定め、市・市民・事業者の責務を明らかにし、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に策定されました。

この計画で目指すまちの姿は「山・川・海・豊かな自然に恵まれた歴史と伝統を継承するまち」とする環境像を掲げています。

2. 計画の期間

平成23年度から平成32年度までの10年間とします。ただし、経済社会情勢の変化や新たな環境問題の解決に柔軟に対応するため、期間の中間年度（平成27年度）において見直しを行い、必要に応じて計画の修正を行います。

3. 環境基本計画の具体的な展開

環境基本計画の実効性を高めるために、基本目標を個別に分類し、それに関する政策方針を定め、それぞれ具体的な環境施策を示しています。また、第1次村上市総合計画との整合性を考慮し、環境指標として目標値を設定しています。

そして、本計画の実効性を確保するため、毎年度、計画の進行管理を行い、環境指標および環境施策について点検・評価し、さらに必要に応じて見直しを行うこととします。

4. 環境基本計画の進行管理（評価結果）

関係各課に対し、環境指標および環境施策の進捗状況を求めるとともに、評価の判断理由、今後の取組み等についても併せて調査を実施し、これを環境課で検証して、総括的な評価を行いました。

（1）環境指標

平成24年度の数値について、項目ごとに、各課に進捗状況を求めました。

環境指標の進捗状況では、アンケート調査が未実施（中間年度に実施予定）のため、十分な評価は得られませんでした。前年度と比較すると、着実に成果を挙げている事業が多く見受けられました。

【環境指標の進捗状況】

基本目標	個別目標	環境指標	現況値 (計画時)	目標値 (達成年度)	平成23年度 実績	平成24年度 実績	前年度 比較増減
1 緑豊かな山々と美しい水辺のある自然と親しみ自然と共生する	1 山々の緑と水を大切に にする	1 間伐等実施面積	484ha (平成20年度)	400ha 500ha (平成28年度)	638.25ha	276.62ha	↘ 361.63ha
		2 防除区域内松くい虫被害面積	2.7ha (平成20年度)	0ha (平成28年度)	1.4ha	6.2ha	↗ 4.8ha
	3 美しい海岸を大切に する	1 海岸の美しさに関する満足度 (アンケート調査)	55.4% (平成22年度)	75.1% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	
		4 野生の動植物を保護し、 生息・生育環境を大切に する	1 有害鳥獣による被害面積	230.9ha (平成21年度)	184.7ha : 2割削減 (平成24年度)	218.9ha	193.8ha
	2 身近に見かける動植物の豊か さに関する満足度 (アンケート調査)		58.9% (平成22年度)	79.5% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	
	2 清潔で安全・安心な生活 の中で資源の循環を追求する	1 さわやかで気持ちの良い 空気を守る(大気環境の保 全)	1 光化学ダイオキシン注意報 発令件数	0件 (平成22年度)	0件 (平成32年度)	0件	0件
2 空気のきれいさに関する満 足度 (アンケート調査)			67.0% (平成22年度)	84.5% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	

基本目標	個別目標	環境指標	現況値 (計画時)	目標値 (達成年度)	平成23年度 実績	平成24年度 実績	前年度 比較増減
2 清潔で安全・安心な生活の中で資源の循環を追求する	2 清らかなおいしい水を守る(水環境の保全)	1 BOD等の環境基準達成率	100% (平成21年度)	100% (平成28年度)	100%	100%	→ 増減なし
		2 水のきれいさに関する満足度 (アンケート調査)	60.4% (平成22年度)	80.2% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	
		3 上水道水質基準適合率	100% (平成21年度)	100% (平成28年度)	100%	100%	→ 増減なし
		4 上水道普及率	96.3% (平成20年度)	96.5% 98.5% (平成28年度)	95.5%	95.8%	↗ 0.3%
		5 水洗化率(公共下水道)	52.0% (平成20年度)	65.1% 71.3% (平成28年度)	62.5%	63.3%	↗ 0.8%
		6 水洗化率(集落排水)	75.4% (平成20年度)	83.2% (平成28年度)	76.0%	77.8%	↗ 1.8%
		7 水洗化率(合併処理浄化槽)	74.1% (平成20年度)	90.0% 79.5% (平成28年度)	82.4%	88.6%	↗ 6.2%
	3 土壌と地下水の安全を守る	1 新たな土壌・地下水汚染発件数	0件 (平成22年度)	0件 (平成32年度)	0件	0件	→ 増減なし
	4 静かで落ち着いた環境を守る	1 市道改良率	68.0% (平成20年度)	69.7% 69.0% (平成28年度)	69.3%	69.5%	↗ 0.2%
		2 家のまわりの静けさに関する満足度 (アンケート調査)	69.9% (平成22年度)	84.3% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	
	5 安全・安心な生活を確保する	1 化学物質による環境汚染事故の発件数	0件 (平成22年度)	0件 (平成32年度)	0件	0件	→ 増減なし
		2 浸水被害区域の解消率 [浸水被害解消区域面積]	5.8% [0.4ha] (平成20年度)	83.1% 97.4% [6.0ha] [6.9ha] (平成28年度)	9.9% [0.7ha]	18.3% [1.3ha]	↗ 8.4% [0.6ha]

基本目標	個別目標	環境指標	現況値 (計画時)	目標値 (達成年度)	平成23年度 実績	平成24年度 実績	前年度 比較増減
2 清潔で安全・安心な生活の中で資源の循環を追求する	6 ごみや汚れのない美しいまちを創造する	1 クリーン作戦や一斉清掃の実施回数	80回 (平成20年度)	112回 80回 (平成28年度)	83回	91回	↗ 8回
		2 地域の清潔さに関する満足度 (アンケート調査)	28.5% (平成22年度)	64.2% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	
	7 資源を大切に作る循環型社会を作る	1 1人1日あたりのごみ排出量	795.9g/人・日 (平成20年度)	795.0g/人・日 : -0.1% (平成27年度)	1,059.0g/人・日	1,046.0g/人・日	↘ 13.0g/人・日
		2 1人1日あたりの家庭から排出されるごみの量	656.8g/人・日 (平成20年度)	566.8g/人・日 : -13.7% (平成27年度)	770.1g/人・日	734.0g/人・日	↘ 36.1g/人・日
		3 事業系ごみの総量	8,071.0t/年 (平成20年度)	6,849.0t/年 : -15.1% (平成27年度)	7,771.0t/年	7,592.0t/年	↘ 179.0t/年
		4 リサイクル率	14.4% (平成20年度)	26.8% (平成27年度)	14.0%	14.0%	→ 増減なし
5 最終処分量	2,610.0t/年 (平成20年度)	1,084.4t/年 : -58.4% (平成27年度)	2,561.0t/年	2,424.0t/年	↘ 137.0t/年		
3 歴史と伝統のある地域社会の中で快適な暮らしを創造する	1 歴史と伝統を継承し、新たな文化を創造する	1 町並みの美しさに関する満足度 (アンケート調査)	50.2% (平成22年度)	73.8% (平成32年度)	— (未実施)	— (未実施)	
	2 快適な暮らしと生活空間を創造する	1 市民一人あたりの都市公園面積	21.85㎡ (平成22年度)	24.37㎡ (平成32年度)	21.90㎡	22.17㎡	↗ 0.27㎡
4 地域から世界を考え地球環境の保全に取り組む	1 地球温暖化対策を推進する	1 温室効果ガスの年間総排出量	463.2千t-CO2 (平成2年)	435.4千t-CO2 (平成32年)	—	—	
		2 公用車の低公害車導入台数	53台 (平成21年度)	150台 (平成32年度)	—	—	
5 環境の保全に市民・事業者・行政が一体となって取り組む	2 環境教育・環境学習の実施	1 「子どもエコクラブ」の登録件数	1件 (平成22年度)	10件 (平成32年度)	1件	0件	↘ 1件
		2 クラインガルテン利用者数	0人 (平成20年度)	延べ500人 延べ3000人 (平成28年度)	延べ533人	延べ465人	↘ 68人

※目標値を修正しているものについては、平成25年9月に第1次村上市総合計画の目標値を見直し修正した結果を反映している。

(2) 環境施策

平成24年度の環境施策の達成状況について、各課に点検・評価を求めました。

評価方法は、各課の自己評価とし、「○」達成若しくは概ね達成したもの、「△」部分的に達成若しくは今後達成見込みのもの、「×」未達成のもの（取組方針の変更や廃止などを含む）の3段階評価としました。

集計した結果を見ると、計画に位置付けられた事業のうち、「達成若しくは概ね達成（○）」と「部分的に達成若しくは今後達成見込みのもの（△）」を合わせると、157事業、80.5%となりました。前年度と比べると12事業増加しており、事業が順調に進行しているものと考えられます。また、「未達成のもの（×）」は38事業で前年度比では減少していますが、今後更に減少するよう、事業に着手していく必要があると考えられます。

【環境施策の評価集計】

基本目標	環境施策の評価集計(事業数)			合計 ※(事業数)
	達成・概ね達成 「○」	部分的達成・達成 見込「△」	未達成「×」	
1 緑豊かな山々と美しい水辺のある自然と親しみ自然と共生する	33 (30)	7 (10)	14 (14)	54 (54)
2 清潔で安全・安心な生活の中で資源の循環を追求する	31 (28)	17 (16)	6 (10)	54 (54)
3 歴史と伝統のある地域社会の中で快適な暮らしを創造する	15 (14)	5 (6)	4 (4)	24 (24)
4 地域から世界を考え地球環境の保全に取り組む	10 (7)	7 (7)	4 (7)	21 (21)
5 環境の保全に市民・事業者・行政が一体となって取り組む	15 (12)	17 (15)	10 (13)	42 (40)
合 計	104 (91)	53 (54)	38 (48)	195 (193)
	53.3% (47.1%)	27.2% (28.0%)	19.5% (24.9%)	100.0% (100.0%)

※()は平成23年度数値

※ひとつの環境施策に複数の事業を実施しているものがあることから、事業数の合計を記載